

● 製品の特徴 (Feature)

- ☑ 耐久性: 125°C 2,000h / 5,000h
- ☑ 電圧: 16V_{dc} ~ 100V_{dc}
- ☑ 静電容量: 110μF ~ 6,200μF
- ☑ サイズ: φ8×10L ~ φ18×21.5L
- ☑ MVHシリーズ(従来品)と比較して高容量化

● 製品体系 (Product Chart)

- ☑ MVH ⇒ MHSへの置き換えを推奨

*高温度/高容量化の系列 (チップ形)



● 推奨用途 (Recommended Application)

- ☑ 直噴エンジンECU用途
- ☑ 車載電源バックアップ用途
- ☑ 車載ボディー系DC-LINK用途



2022.08

Upgrade!

MHS

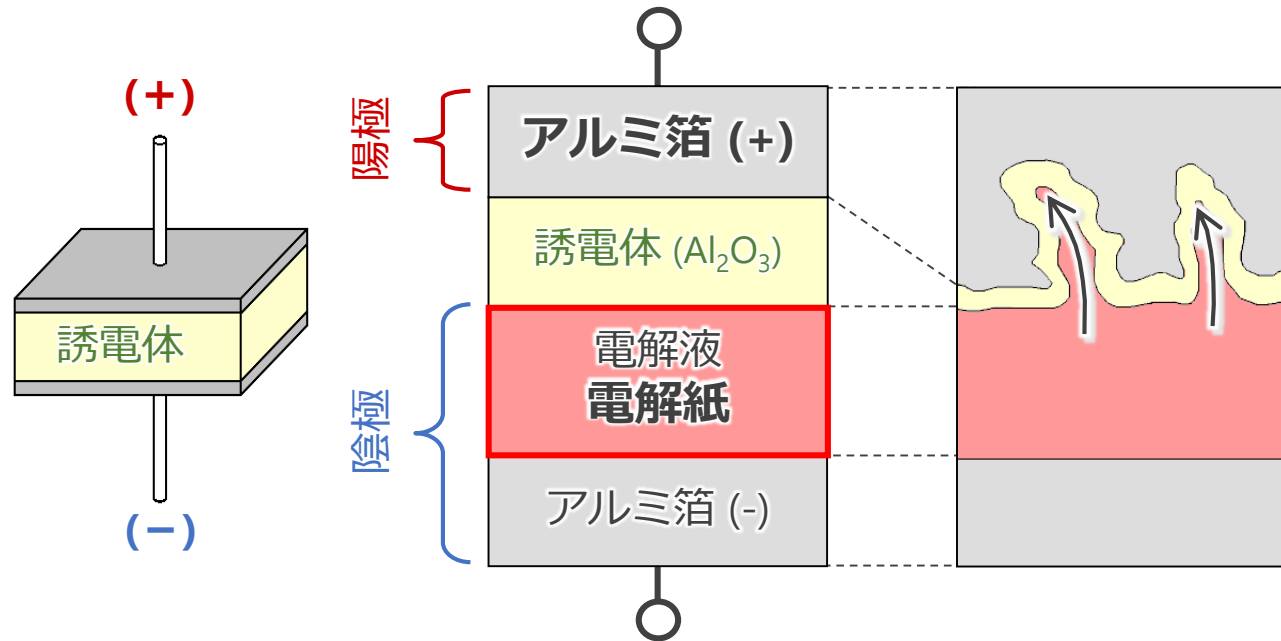
- φ8品, φ10品を追加!!
- 高温リフロー対応
- 高容量化
- 125°C 2,000h / 5,000h



Since 2017.06



● 製品の利点 (Advantage)



☑ MHSの2つの利点 (MVH比)

- ① 高温リフロー対応 ・ ・ JEDEC J-STD-020C準拠
- ② 高容量化 / 小形化 ・ ・ ・ 同サイズで高容量

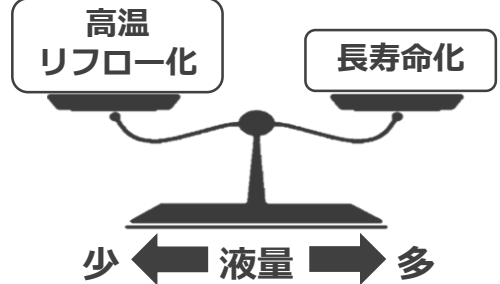


従来品
MVH

【要素技術ポイント】

電解液

- ・ 電解液量の最適化



電解紙

- ・ 薄厚/高密度電解紙 (高容量&小形)

MHS

2022.08

Upgrade!

φ8品, φ10品を追加!!

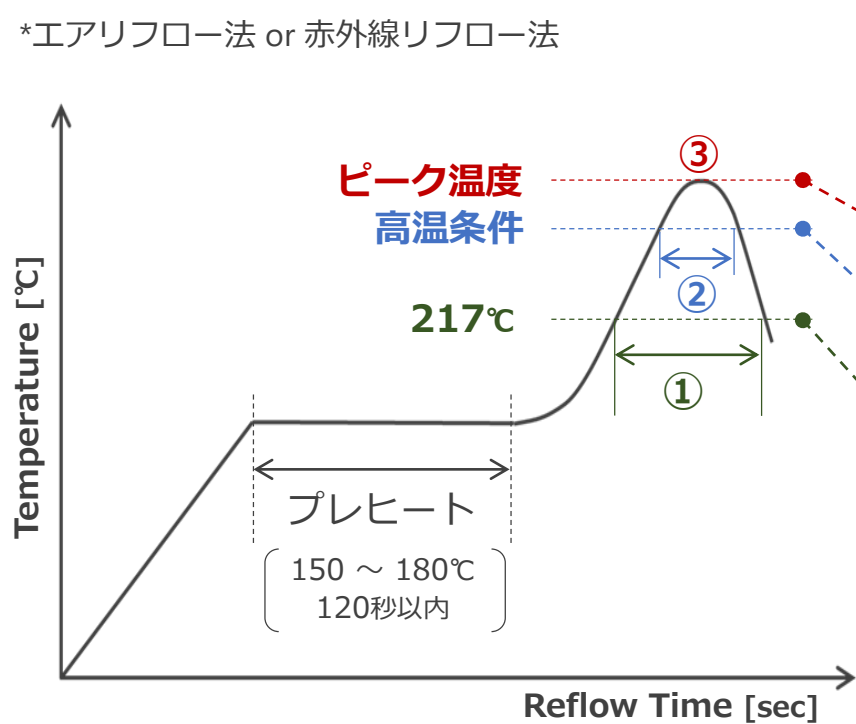
● 得られるメリット (Benefit/Evidence)

- ➡ ① 高温リフロー対応 . . . 「JEDEC J-STD-020C準拠」
- ② 高容量化 / 小形化 . . . 「機器の部品点数削減」



☑ リフロープロファイル 比較

*エアリフロー法 or 赤外線リフロー法



リフロー プロファイル	JEDEC (J-STD-020C)	MHS		
		φ8	φ10	φ12.5以上
③ ピーク温度	245 °C	250 °C	250 °C	245 °C
② 高温条件	30 秒以内 (240°C以上)	40 秒以内 (245°C以上)	40 秒以内 (245°C以上)	20 秒以内 (240°C以上)
① 217°C以上	60 秒以内	90 秒以内	90 秒以内	70 秒以内
リフロー回数	3回	3 回以下	2 回以下	3 回以下

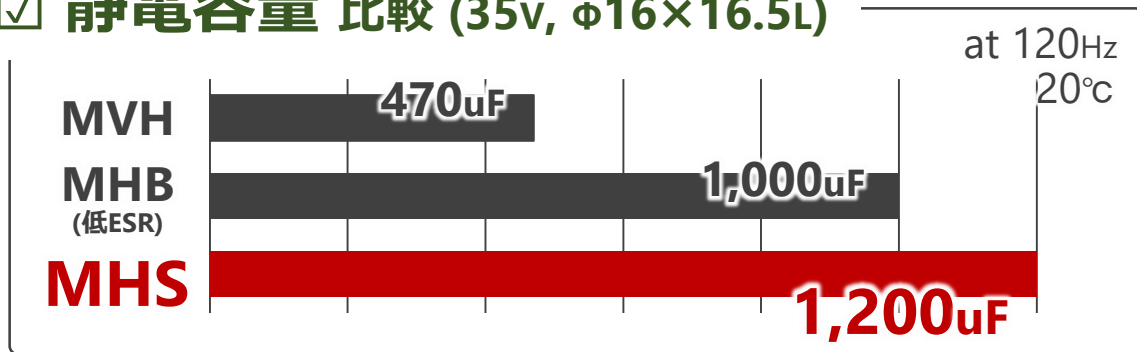
● 得られるメリット (Benefit/Evidence)

① 高温リフロー対応 . . . 「JEDEC J-STD-020C準拠」

➔ ② 高容量化 / 小形化 . . . 「機器の部品点数削減」



☑ 静電容量 比較 (35v, φ16×16.5L)



☑ 部品点数削減 (総静電容量を固定)

MVH

35v 470uF (φ16×16.5L)
 1,000mArms/pc



2,350uF
 (5,000mArms)

y1998

MHS

35v 1,200uF (φ16×16.5L)
 1,900mArms/pc



2,400uF
 (3,800mArms)

y2017

☑ リプル電流 比較 (35v, φ16×16.5L)

